

風のたより

仙台青陵中等教育学校
第5学年だより NO 11
2020.5.8 発行

発送～～しました

本日午後、レターパックで課題等を発送しました。128名分のレターパックを台車に乗せて記念写真を撮りました。今回は課題の他に、これから使用するICTに関する書類（一人ひとり異なります）を同封しています。【*但し事情により3組のみ12日の出校日に配付します。当日欠席した場合は後日お渡しします。】来週の出校日には、ICTについてのガイダンスがあります。少しずつですが、学校の色々な体制が出来てきています。長くなってしまった休校期間ですが、一つの経験として無駄にならないように個人個人が考えて行動をして貰える事を期待しています。今回のレターパックは基本的に不在でもポストへの投函となりますが、ポスト等の大きさによっては直接の受け取りが必要になることもあり得ます。申し訳ありませんが、そのような場合にはご対応をお願いします。



質問メールに?!

メールで次のような質問が届きました。「この休み期間に洋画を見ています。おすすめの作品を教えてください。」珍しい質問(?)なので、せっかくですから何人かの先生に回答いただきました。まずは、偶然職員室にいらっしやった田中校長先生。宗教の対立を描いた「薔薇の名前」という作品だそうです。「できれば原書にも触れて欲しい」とのことです。続いて黒田先生。①「ビューティフル・マインド（洋画）」ノーベル経済学賞を受賞した天才数学者ナッシュの半生を描いた物語。ナッシュ：「ゲーム理論」でのナッシュ均衡点の存在などを証明した数学者。アカデミー賞・ゴールデングローブ賞の作品賞などを受賞。②「グッド・ウィル・ハンティング／旅立ち（洋画）」MITで清掃員のアルバイトをしているが天才的な数学の才能を持つ素行不良の青年（マット・デイモン）と、そのカウンセリングをする大学講師（ロビン・ウィリアムス）のお話。当時まだ無名のマット・デイモンが脚本を書いた。ロビンウィリアムスがとても良い。③「博士の愛した数式（邦画）」記憶が80分しか持たない元大学教授の数学者とその家政婦のお話。それを語るのが、家政婦の息子（後に数学の先生）。オイラーの公式が美しい。④「アルキメデスの大戦（邦画）」B級映画ですが、数学の好きな人にはまあまあ良いのでは。その他に、モチベーションを上げるなら、テレビドラマも含めて「ドラゴン桜」、「受験のシンデレラ」など。次に西川先生。最近みた1番のオススメ「アイ・フィール・プリティ！人生最高のハプニング」めっちゃ笑えてハッピーな気持ちになります。面白いだけでなく、外見の美醜や相対的・絶対的自尊感情など、いろんなことを考えさせられる映画でした。「最強のふたり」金持ちの白人と貧しい黒人の友情の話。「最高の人生の見つけ方」ガンで余命宣告された2人の男が幸せに死ぬまでの話。最後に武田先生。マーベルシリーズを吹き替えではなく、字幕で見ることに、だそうです。既に観た映画はありましたか。

では、来週火曜日の出校日に顔を見られることを期待しています。